土質ボーリング柱状図（オールコア）

調　　査　　名　一級河川高梁川水系成羽川測量設計業務委託（河川改良・単独）

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　河川　護岸

ボーリング名	Boring No.9	調査位置	広島県庄原市東城町川東地先(副測線1)	北　緯	34° 53′ 52.3500″
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	令和4年 3月 1日～ 令和4年 3月 3日	東　経	133° 16′ 25.0156″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 303.95m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南
総削孔長	2.75m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：YBM-05D / エンジン：ヤンマー製NS-75型 / ポンプ：ヤンマーAAA型

標尺（m）	標高（m）	深度（m）	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対稠度	コア採取率（%）／最大コア長（cm）	記事	孔内水位／測定月日
1	303.20	0.75		砂礫		茶褐		25 (100)	現河床堆積物。砂礫を主体とし、最下部に花崗岩玉石を含有する。	0.38
	302.55	1.40		礫岩		灰白			礫はφ3～5cm程度の亜角礫主体。下位層との境界部付近、脆弱化している。	
	302.35	1.60		泥岩		青灰		30 (100)	黒色を呈する泥岩。脆弱化顕著。	
2				砂岩		青灰～暗青灰		35 (100)	砂岩主体層。周期的に泥岩の薄層含有する。	
	301.20	2.75								
3										
4										
5										
6										

原位置試験 深度（m）	試験名及び試験	試料採取 深度（m）	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日	削孔速度（cm/h）	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧（MPa）	回転数（rpm）	送水圧（MPa）	削水・送水量（L/min）	排水量（L/min）
							50	66/ケーシング	S/WC	0.1	50	0.0	W1 0.0	0.0
						3/2	70	66	D/DC	0.1	100	0.0	W5 3.0	0.0
						3/3						0.0	W5 3.0	3.0